

学習例 「一人一人の「私」を大切にしよう」（対象：中学生）

ねらい

漫画「りんごの色」を通して、性の多様性について理解を深め、自分と異なる他者を尊重する姿勢を育む。

学習指導要領との関連（例）

- 特別の教科 道徳 A 主として自分自身に関すること [向上心, 個性の伸長]
- B 主として人との関わりに関すること [相互理解, 寛容]

進め方（例）

流れ	内容
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none">・りんご（実物）を提示しながら「このりんご、何色に見えますか？」・「あなただったら、「りんご」の色をどのように表現しますか。」
展開 (30分)	<ol style="list-style-type: none">1. 漫画の内容を黙読する。（10分） ※物語の内容を簡単に捉える。キーワードを書き出しておく (例:登場人物、葛藤、多様性など) 6ページの「ごめん、迷惑だったらもう友達やめてもいいから」と言ったときの、奈々の思いを想像してみよう。2. 性の多様性に関して、今の社会では、どのような問題があると思いますか。（10分）<ul style="list-style-type: none">・恋愛に対する思い込み（価値観）・カミングアウトできない状況（社会的マイノリティの方が我慢する状況）・決めつけ（〇〇らしさ、触れてはいけないこと）など（個人→全体共有）3. 自分と異なる他者を尊重するためには、どんな態度で生活することが大切だと考えますか。（10分）
まとめ (10分)	教師の説話

留意点

- ・教師は「性の多様性」（LGBTQとSOGIの違い、生徒の実態等）について、理解したうえで、本学習例を学級の実態に即して扱うこととする。
- ・教師は、学級の生徒理解を十分に行い、全ての生徒が安心して発言できる雰囲気を作る。また、生徒同士の詮索や相手を傷付ける言葉を使わない様に指導する。
- ・教師は、生徒に発言を強制しない。
- ・意見交換の際には、お互いの意見を尊重し否定的な言葉は使わないよう指導する。

特別支援学校での取組方法（例）

- ・実態に応じて漫画の中で、考える場面を絞って取り組む等、工夫をする。

■啓発漫画「りんごの色（大分県作成）」（法務省） 令和7年度静岡県人権教育の手引きより

ワークシート「一人一人の「私」を大切にしよう」

氏名

1. 漫画「りんごの色」を読んで考えよう

6ページの「ごめん、迷惑だったらもう友達やめてもいいから」と言ったときの、奈々の思いを想像してみよう。

2. 性の多様性に関して、今の社会では、どのような問題があると思いますか。

3. 自分と異なる他者を尊重するためには、どのような態度で生活することが大切だと考えますか。